

企業繁栄のアドバイザー

未来税務会計ニュース

今年の夏も注意が必要です

今年の夏も危険な暑さが予想されています。
6/20に気象庁が7月～9月の3ヶ月予報を発表しました。
今年の暑さのピークは7月下旬から8月上旬となり、さらに残暑も厳しいようです。
本格的な暑さが始まりますので、熱中症には十分注意が必要となります。
環境省が発表する熱中症警戒アラートが出ていないか、発表されていたらいつも以上に熱中症予防に気をつけましょう。

(1) 発表単位

- ・全国を58(※)に分けた府県予報区等を単位として発表
※北海道、鹿児島県、沖縄県を細分化

(2) 発表基準

- ・発表対象地域内の暑さ指数(WBGT)算出地点のいずれかで日最高暑さ指数33以上と予測した場合に発表

(3) 発表タイミング

- ・前日の17時及び当日の朝5時に最新の予測値を基に発表

(4) 期間

- ・令和5年4月26日(水)17時から
同年10月25日(水)朝5時発表分まで

(5) 情報提供方法

- ・環境省熱中症予防情報サイト
- ・個人向けメール配信サービス
- ・「環境省」LINE公式アカウント



源泉所得税の『納期の特例』

従業員が10人未満の事務所は、1月～6月までの給与等の源泉所得税をまとめて7月10日までに納付することとなっています。
また、7月～12月までの給与等の源泉所得税については、翌年の1月20日までに納付することとなっています。納付が遅れた場合には加算税や延滞税等が課税されますので、必ず7月10日(月)までに納付をお願い致します。



未来を語り 未来を創り 未来に残す。

食料・農業・農村基本法改正へ提言

食料・農業・農村基本法は、農政の基本理念や政策の方向性を示すものです。(1)食料の安定供給の確保、(2)農業の有する多面的機能の発揮、(3)農業の持続的な発展と(4)その基盤としての農村の振興、を理念として掲げ、もって国民生活の安定向上及び国民経済の健全な発展を図ることを目的としています。
制定から約20年が経過し、昨今では、世界的な食料情勢の変化に伴う食料安全保障上のリスクの高まりや、地球環境問題への対応、海外の市場の拡大等、我が国の農業を取り巻く情勢が制定時には想定されなかったレベルで変化しています。このため現在、基本法を検証し、見直しに向けた議論が行われています。

食料・農業・農村政策の4本柱と今後の方向性

①食料の安全保障の強化

基本法の見直し方向

不足時だけでなく、平時からの国民一人一人の食料安全保障の確立

【主な施策】

- ・食料・農業・農村基本計画を見直し、諸苦慮安全保障の状況を平時から評価する新たな仕組みへ転換
- ・食料の確保に向けた対策を不足時に政府一体で実行する体制・制度の構築(法制化)
- ・主食用米から転換し、麦、大豆、加工・業務用野菜、飼料の生産拡大、米粉の利用拡大、水田の畑地化・汎用化、肥料の国産化推進等
- ・関係省庁と連携し、食品アクセス問題に対応する仕組みの検討(物流2024年問題への対応や、買い物弱者対策、フードバンク・子供食堂への寄付の促進等国民一人一人の食料安全保障等)
- ・適正な価格転嫁を進めるための仕組みの創設(法制化)等



②農林水産物・食品の輸出促進

基本法の見直し方向

海外市場も視野に入れた農業・食品産業への転換

【主な施策】

- ・輸出促進法に基づく品目団体の下、食料システム全体での輸出拡大、規制に対応した輸出産地の形成
- ・輸出先国における輸出支援プラットフォームの整備(輸出事業者等へのきめ細かなサポートの実施)
- ・海外流出防止や競争力強化等に資する知的財産の保護・活用(育成者権管理機関の取組の推進等)等

③農林水産業のグリーン化

基本法の見直しの方向

環境負荷低減等、新たに持続可能な農業を主流化する考え方の導入

【主な政策】

- ・みどりの食料システム法に基づき有機農業等の取組を大幅に拡大
- ・J-クレジット等の民間資金の活用等により、農業分野で温室効果ガスの排出削減、生物多様性の保全に貢献、フードバンクへの寄付量の開示、食品企業の食品ロス削減に向けた役割の強化
- ・生産者と食品事業者等との連携の促進、環境負荷低減の取組の見える化
- ・各種支援が環境負荷低減の阻害要因にならないように配慮することを原則化等



④スマート農業

基本法の見直し方向

農業従事者が減少する中でも、食料供給基盤が維持できるようにするための生産性の高い農業の確立

【主な施策】

- ・産学官連携によるスマート技術の開発、サービス事業体の育成等によるスマート農業の導入による生産性の高い農業への転換(スマート農業の振興の法制化)、ほ場の大区画化
- ・受け皿となる経営体等やそれを経営・技術等でサポートするサービス事業体など、多様な農業人材の育成・確保
- ・農業水利施設等の維持管理や中山間地域の農業維持のためのスマート技術の活用と非農業者・団体の受け皿となる農村RMOの育成等



今月も無料個別相談会を開催します！

当事務所では、相続・事業承継に関する様々な疑問にお答えするために、個別相談会を開催致します。

日時：毎週水曜日 10:00～16:00の時間

※上記の時間帯は先着順での受付となるため、ご希望の時間帯に沿えない場合がございます。予めご了承ください。

※上記日程以降も毎月個別相談会を開催予定としております。

また、電話相談は正確なアドバイスができませんので、一切行っておりません。この機会にぜひご参加下さいませ。





お中元特集



●ジビエ工房やまと

自然豊かな山都町で狩猟家協力のもと徹底した衛生管理技術をもって提供するジビエは香り・味わい共に格別です♪

☎0967(73)4429

ジビエ工房やまと

検索



●株式会社 米村常次郎商店

創業明治45年

～ 伝統の味噌・醤油の味～
是非一度、ご賞味くださいませ。

☎096(372)5315

FAX 096(362)0023

米村常次郎商店

検索

●(有)木之内農園

上から下まで果実がぎっしりと詰まった甘くて美味しい手作りジャムです！ANA国際線ファーストクラスに晩・デコジャム＜晩白柚と不知火ブレンド＞が採用されました。

是非ご賞味あれ♡

☎0967(68)0552



●有限会社 ファームヨシダ

阿蘇山のふもとで、地下200mから地下水を汲み上げ与えるなどのこだわりをもって育てられた「えころとん」。ご予算に応じての詰め合わせが可能です。

えころとん

検索



未来を語り 未来を創り 未来に残す。

●有限会社 のだ・香季園

季節に合った限定商品はいかがでしょうか？オーガニックハーブティー(幸せの青いお茶)や、自社農園栽培完全無添加。

のだこうきえん

検索

☎096(293)5389



●株式会社 瀬川製茶

夏はやっぱり“水出し緑茶”
大好評発売中です！！

☎0120-170804

●合資会社 金山本店

明治35年創業の味噌、醤油の醸造元様です。各種味噌、醤油等のセットがございます。

熊本市南区城南町島田19

☎0964(28)7137

FAX 0964(28)7064



●(有)阿蘇グリーン農園【香心商店】

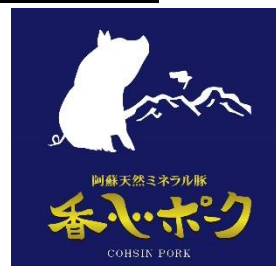
霜降りが綺麗な柔らかい極上豚肉！くせのないさらとした甘みある脂！店舗には自販機マルシェコーナーを併設。電話注文、オンラインショップでの商品購入にも対応しております！

◇香心ポーク直売所：

熊本県菊池郡菊陽町沖野2-14-14

☎096(233)0141

営業日：13:00～18:00まで 木曜～日曜



香心ポーク

検索



●小山製茶

地元の「岳間茶」や「鹿北茶」を用いて造られているギャバロン茶・紅茶は今話題の品！高血圧や動脈硬化などに効果があるとされ大気！
熊本県山鹿市鹿北町四丁1684-1

☎0968(32)2135

●株式会社

オオヤブデリーファーム

一回食べたらやみつきになる美味しさ！！まろやかでクリーミーなヨーグルトはまるでレアチーズケーキのような味わいです！是非一度ご賞味あれ♪

オオヤブデリーファーム

検索



●有限会社 いりえ茶園

自然の茶畑からお客様のお手元へ福岡県と熊本県県境に位置する標高450メートルほどの釘山の頂にある「いりえ茶園」。安心して飲める完全無農薬栽培のお茶を作り続けています。

☎0943(42)0881

いりえ茶園 八女

検索



掲載内容等について詳しくは担当者までお問い合わせください！

製作・発行：税理士法人 未来税務会計事務所
〒862-0933 熊本県熊本市東区小峯1-1-106
Tel：096-368-2030 / Fax：096-368-4639
http://www.mirai-town.net/